

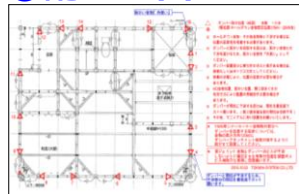
αダンパーEx II 【取付説明】

2019.12.3
(株)トキワシステム

下記①～⑤の手順に従い取付を開始します。

※取付条件につきましては、αダンパーEx II【施工マニュアル】をご参照願います。

①配置計画図の注記事項の確認



ダンパー配置計画図にて取付位置と注記事項を確認して下さい。

- ・ダンパー取付け前に、必ずダンパー配置計画図にて注記事項(詳細事項)のご確認をお願いします。
(筋かい・面材・外装仕上げ等を先行すると、取付できない場合があります)
- ・ダンパー設置にあたり金物等の干渉物があり、取付不可能な場合はご連絡下さい。
(ダンパー移動が必要になります)

②柱材への墨出し



取付位置の柱面に、横架材面より245mmの位置に墨出しをして下さい。

- ・干渉物がある場合は、取付寸法245mm±20mmまで移動可能です。
- ・2×4工法の場合、ダブルスタッド以上の縦枠材が必要になります。

※アタッチメントにA・Bと刻印がありますが製造上のもので、設置の際にはどちらが上下になっても構いません。
取付しやすい向きで設置いただけます。

③基準ビスの取付



墨出し位置に合わせ(柱側)専用ビスを1本取付して下さい。

- ・アタッチメントの向き(右図1 参照)に注意して下さい。
(ハの字ですと、ビスが取付できない為、取付困難になります)
- ・ビス打ちの縁残り、金物等の干渉物の無いことを確認し、
取付位置を決めて下さい。



図1 アタッチメントの向き
不可

④反対側に専用ビス1本固定



横架材側の方のアタッチメントにビスを取付して下さい。

- ・③でビスを取付けた逆側のアタッチメントを横架材等に密着させ、ビスを1本取付ます。
 - ・○の刻印がある部分のビス穴に取付して下さい。(右図2参照)
(刻印が無い箇所は、予備穴です)
- ※予備穴とは・・・規定のビス取付位置に取付できない時に使用するビス穴です。



図2 刻印と予備穴

⑤残りのビスの取付



片側6本、計12本のビスを取付て完了です。

- ・規定したビス12本の取付忘れ欠品した場合、制震効果に影響が出ますので
ご注意ください。
- ・釘やアンカーボルト等に当たった場合は、予備穴にずらして取付して下さい。

万が一取付できない場合・・・

- ①αダンパーEx II【施工マニュアル】をご確認下さい。
- ②【施工マニュアル】でご不明な点は、弊社担当までご連絡下さい。